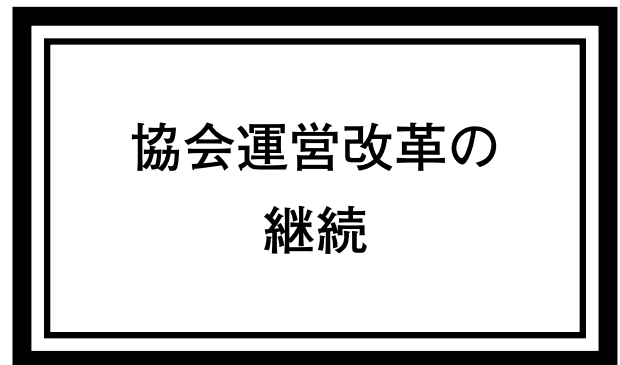
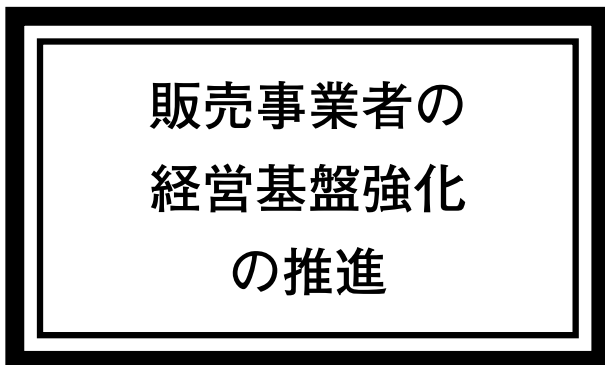
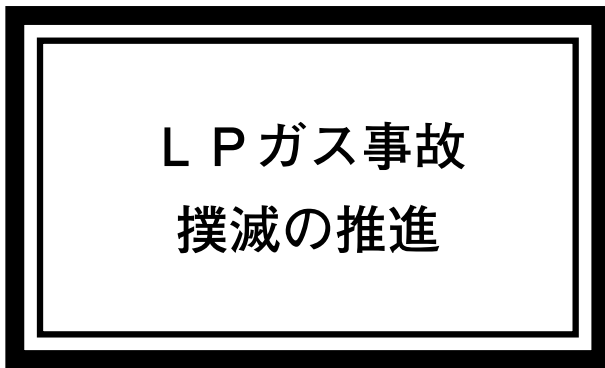


令和元年度（一社）愛知県LPガス協会 事業計画

I 協会事業の4本柱



・主要事業は昨年に引き続き実施する。

II 4本柱の具体策

1. LPガス事故撲滅の推進

(1) 愛知県等が実施する保安講習会等への協力

販売事業者等が参加する保安講習会並びに保安大会等の参加を呼び掛ける。また、その際に使用するテキスト等の作成に協力する。

(2) 協会主催による講習会の実施による保安技術向上

経産省が主導して行う地域保安指導事業並びに県内事業所や配送従事者等に向けた保安講習会を実施し、保安技術の向上を図り、事故を未然に防ぐ抑止力を高める。

(3) 業務用換気警報器の設置率の向上

業務用厨房施設のCO中毒事故の撲滅のため、業務用換気警報器の設置率の向上に努める。

- (4) ガス放出防止器又はガス放出防止型高圧ホースの設置率の向上
自然災害対策の一環として、ガス放出防止器又はガス放出防止型高圧ホースの設置率の向上に努める。
- (5) 高齢者世帯への保安特別活動の実施
高齢者世帯等でも安心してL P ガスを使用できるようにするため、販売事業所に対し高齢者への保安活動実施に対する意識調査をすると共に、「保安対策チラシ」等を活用し高齢者への保安活動に努める。
- (6) 全L協が実施する「L P ガス快適生活向上運動 “もっと安全さらに安心”」への協力
全L協の新しい各種保安対策に協力し、C O 中毒事故や販売店に起因する事故等の撲滅に努める。

2. 防災体制構築の推進

- (1) 災害対策要綱・災害対策マニュアルの見直し
大規模災害発生時に協会が迅速に対応するため、災害対策要綱や災害対策マニュアルの見直しを図る。
- (2) 国の新しい災害対策方針に基づく災害時等の体制の整備
中部経済産業局や中部地方整備局が進める新しい災害対策方針に対応するため、協会の体制整備を行う。
- (3) 指定地方機関としての支部防災訓練実施による災害時供給体制の強化
災害対策本部の設置、部隊の組成、緊急保安活動等災害発生を想定した訓練の実施・協力をを行う。
該当地域・・・支部訓練：中央支部／県総合防災訓練：東三河支部
- (4) 愛知県並びに愛知県高圧ガス地域防災協議会が開催する移動防災訓練への協力
高圧ガスの移動時の発災を想定した訓練に、地域の販売事業者並びに第一種製造事業所等を派遣し協力する。

3. 販売事業者の経営基盤強化の推進

- (1) 全L協「需要開発推進運動」への協力
進化するL P ガス、究極のライフラインL P ガス、人を育むL P ガスの3分野において、研修会の実施やセミナー等の開催を通じて協力する。
- (2) L P ガス販売指針の周知の徹底
料金の透明性並びに取引の適正化の浸透を図ると共に、お客様の信頼を得るための秩序ある営業活動を促す。

- (3) お客様キャンペーン事業のさらなる推進
お客様へ感謝の気持ちを伝えるキャンペーンを開催し、お客様への接点強化と高効率燃焼器具の販売促進を図る。
- (4) ブローカー対策の推進
有効なブローカー対処法を学ぶための講習会を開催すると共に、ブローカー対策用のチラシ・パンフレットを作成する。
- (5) 公共施設におけるGHPの普及やLPガス常時使用の促進
学校の体育館や公民館など公共施設へのLPガスGHPの設置やLPガスの常時使用を県内各市町村等へPRし、更なる需要開発に取り組む。
- (6) 災害対応型バルク貯槽の設置促進
大規模災害発生時、孤立地域での緊急用や避難所での調理など当面のライフラインの確保に貢献できる災害対応型バルク貯槽の設置について、県や市町村への働きかけに取り組む。
- (7) LPG車の導入促進
災害発生時になくてはならないLPG車の普及促進を、展示会の開催等を通じて推進する。
- (8) 新たな販売形態についての研修
急速に普及するスマートフォン等情報ツールを活用し、若年層の取り込み等新たな販売形態を研究し、将来的な需要開発につなげる。
- (9) 親子クッキングコンテスト等火育・食育の推進
食育をテーマとし、愛・三・岐Gラインで活動する親子クッキングコンテストや、火育・食育の研修会等を通じて、子供たちなど未来のガスファンづくりに取り組む。

4. 協会運営改革の継続

- (1) 協会運営の効率化の検討
 - ・ 専門委員会の整理
活動を休止している委員会等の見直し・整理を行う。
 - ・ 事業内容の見直し
収入の減少に対応し、協会事業のスリム化及び効率化に取り組む。
- (2) 次世代販売事業者の育成
次世代を担う若手経営者の育成を、青年委員会事業等を通じて積極的に取り組む。

Ⅲ その他の事業

1. 専門委員会事業の充実

各専門委員会からの意見反映を強化し、協会事業の更なる充実と会員相互の交流の活性化を図る。

(1) 法規技術委員会

- ◆大規模災害への対策を検討並びにL P ガス事故撲滅を目的とする諸事業の実施・協力
 - ・愛知県L P ガス災害対策要綱及び愛知県災害対策マニュアルの見直し
 - ・自主保安チェックシートの提出率向上及び活用によるL P ガス保安高度化の推進
 - ・高齢者世帯等に対する保安活動への協力
 - ・各種講習会への講師派遣
 - ・全L協「L P ガス快適生活向上運動」への協力

(2) エルピーガススタンド保安委員会

- ◆L P ガススタンド等における事故撲滅を目的とする諸事業の実施・協力
 - ・L P ガススタンド自主検定の実施による計量器適正化の推進
 - ・L P G車の普及促進を目的とする展示会の開催及び補助金の活用

(3) 中核充填所等委員会

- ◆中核充填所等に係る防災体制構築の推進を目的とする諸事業の実施
 - ・愛知県並びに第四地域（中部ブロック）が行う防災訓練の実施・協力
 - ・容器バーコードの仕様統一化推進による災害時の対応強化の推進

(4) 需要開発推進委員会

- ◆販売事業者の経営基盤強化を目的とする諸事業の実施・協力
 - ・お客様キャンペーン事業の推進
 - ・全L協「需要開発推進運動」の実施・協力
 - ・販売促進、火育・食育等によるガスファンづくりの推進

(5) 卸・流通委員会

- ◆卸販売事業者の経営基盤強化を目的とする諸事業の実施・協力
 - ・料金透明化の推進
 - ・全L協が打ち出す「販売指針」の周知及び指導

(6) 青年委員会

- ◆次世代の経営者の経営基盤強化を目的とする諸事業の実施・協力
 - ・廃棄ガスメーター回収収益金を活用した社会への貢献
 - ・インターネット等情報の活用による新たな販売形態についての研修
 - ・あったかさわかクラブの作成協力による地域の販売店の活性化
 - ・エネルギー自由化等次世代のエネルギー供給の在り方に関する研修

- ・全L協青年部事業並びに中ブ連青年委員会事業への参加協力
- ・将来的な課題について検討

(7) 容器検査所委員会

- ◆LPガス容器に係る事故撲滅を目的とする諸事業の実施・協力
 - ・津波災害時等における流出容器発生等容器管理対策の推進
 - ・盗難対策の推進並びに放置容器の回収等管理促進
 - ・プラコンポ（FRP容器）の再検査等保安対策の推進
 - ・バルク20年定期検査に係る課題への対応
 - ・中核充填所で実施する容器バーコード統一化への対応

2. 公益目的実施事業の継続

- ① LPガス災害対策事業
- ② LPガスお客様懇談会
- ③ LPガスお客様懇談会支部開催
- ④ LPガスお客様研修会
- ⑤ あったかさわかクラブの発行
- ⑥ 新聞掲載

上記の事業内容を検討し、公益目的事業を幅広く実施する。

3. お客様懇談会及びお客様研修会の深化

お客様が喜ばれる懇談会の内容拡充や研修会の研修先開拓を行う。

4. (一社) 全国LPガス協会（全L協）事業への協力

需要開発推進運動、LPガス快適生活向上運動等全L協が実施する事業へ協力する。

5. 中部地区LPガス連合会（中ブ連）事業への協力

各委員会への委員派遣、事業実施、事務局業務の遂行等を協力する。

6. 新聞広告掲載等LPガスのPRの推進

10月10日LPガスの日に合わせて一般紙にLPガスのイメージアップ等を目的とした広告を掲載するなど、LPガスのPRを推進する。

7. 表彰事業並びに補助・受託事業の継続実施

協会長、愛知県知事、中部近畿産業保安監督部長、高圧ガス保安協会長、経済産業大臣等

の各種表彰事業へ候補者を選出する。また、経産省及び日団協並びに愛知県等が実施する補助事業の活用並びに協力を行う。

8. 保安カレンダー等収益事業の実施

親しみやすい保安カレンダーの作成、販売事業者等が使用する帳票類・テキスト等の販売活動を行う。さらに、新しいチラシやパンフレットを作るなど収益事業を拡充する。

9. 愛・三・岐Gライン事業への協力

愛知・岐阜・三重各県LPガス協会、日本コミュニティーガス協会東海支部及び東邦ガスによって構成される愛・三・岐Gラインと連携し、ガス体エネルギーの需要開発推進等のための各種取組への協力を行う。